

キャラクター名 アドミル・イグジスティ	プレイヤー名
------------------------	--------

種族	ナイトメア	種族特徴	異貌、弱点[風、銀+2]		
生まれ	戦士	性別	男	年齢	26
冒険者Lv	16	経歴	死を恐れていない		
経験点	4500		毒を飲んだことがある 最近変な夢を見るようになった		

技	7	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
		器用度	10	13		30	5
体	15	敏捷度	10	14		31	5
		筋力	6	12		33	5
		生命力	5	10		30	5
心	8	知力	8	12		28 + 2	5
		精神力	9	14		31	5

技能	Lv.	技能	Lv.	技能	Lv.	技能	Lv.
ファイター	16						
プリースト/剣神ヒューレ	15						
レンジャー	9						
セージ	14						
エンハンサー	3						

戦闘特技			
タフネス	2122p	武器の達人	3-212p
ルーンマスター	1B34p		p
バトルマスター	3143p		p
治癒適性	2122p		p
不屈	2123p		p
ポーションマスター	2123p		p
鋭い目	2120p		p
弱点看破	2121p		p
マナセーブ	2123p		p
マナ耐性	3144p		p
武器習熟A/ソード	1-281p		p
魔法拡大/数	1-289p		p
マルチアクション	1-292p		p
全力攻撃	1-286p		p
MP軽減/プリースト	1-283p		p
防具習熟A/金属鎧	1-282p		p
武器習熟S/ソード	1-281p		p
頑強	1-279p		p

技能	基本 レベル	基本 命中力	基本 回避力	基本追加 ダメージ
ファイター	16	21	21	21
グラブラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		必要 ランク 筋力 回避力 防護点			
鎧	イスカイアの魔導大鎧		21		8
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					1
回避技能	ファイター	合計値	21		9

武器	用法	必要 筋力	命中 修正	命中力	C値	追加 ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
差別の斬鉄剣	2H	15	1	2d+ 22	9	25	30										
差別のジャッジメントスピア	2H	18	1	2d+ 22	10	23	28										
差別のアイオン	2H	8	1	2d+ 22	12	21	38										
ロングソード	1H両	13		2d+ 21	10	24	13										
思い出の武器				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 m	31 m	93 m	2d+ 21	9	108

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+ 20	2d+ 0	2d+ 21	2d+ 21	76

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
神聖魔法	15	20			

装備品	説明
頭 とんがり帽子	魔物知識判定に+1
耳	
顔 異形の面	闘争時、10秒(1回)ごとに手帳の両ページにダメージを回復する。ただし、手帳の両ページが満杯の場合は回復しない。
首 聖印	
背中 ウェポンホルダー改	収納：ジャッジメントスピア、アイオン
右手 マナリング	魔法のダメージ+1
腰 チャンピオンのロインクロス	装備者が常に命が-1、1日1回命が判定の前に宣言することで命が判定を自動成功にすることが出来る。
足 軽業のブーツ	転倒しない
その他カンフォオーラのルーペ	カンフォオーラ生物学派秘伝が使用できる

装備品	説明
左手 叡智の腕輪	

<p>— その他メモ —</p> <p>剣神ヒューレを信仰しているナイトメアの神官戦士 生まれ故に昔からあまりよい扱いを受けてこなかったがそれをよしとせず、自分という存在を周りに認めさせるために様々なことをやってきた、 狩り、鍛冶屋、料理人、用心棒、薬品学、毒を飲んだことすらある。 しかしそれだけやっても周りからの扱いは良くならなかった、どうしたものかと悩んでいるときに出会ったのが剣神ヒューレの教えと「冒険者」という危険で便利な職業だった。 命の危機と常に隣り合わせの冒険者だったが、周りに認められないということはアドミルからしたら死よりも恐ろしいことだった、だからあまり冒険者になることに躊躇は無かった。 依頼をこなしていく内に冒険者の店で徐々に認められるようになり、都市レベルで名前が通じるようにまで成り上がった、これも剣神ヒューレのおかげだと信じて今は各地を回って剣神ヒューレの信仰を広めている。</p>	<p>自動失敗 チェック</p> <p>□□□□⑤</p> <p>□□□□⑩</p> <p>□□□□⑱</p> <p>□□□□㉓</p> <p>□□□□㉔</p> <p>□□□□㉕</p> <p>□□□□㉖</p>
---	---

